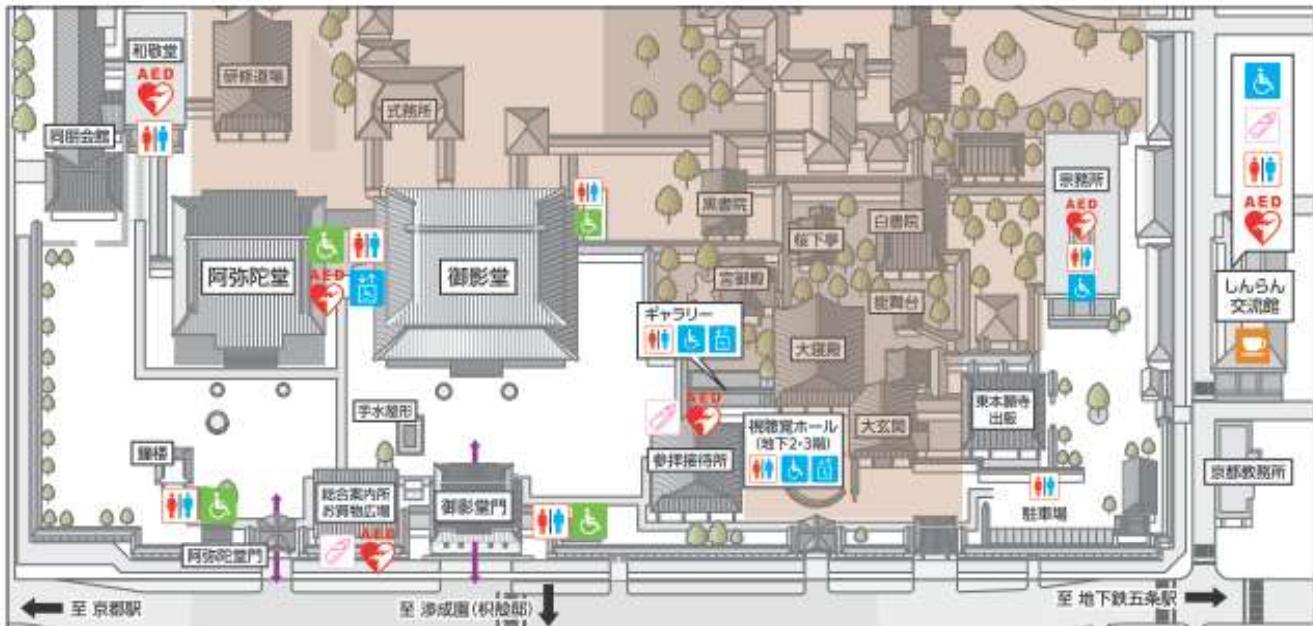


## 歩く会 洛中ちょい歩き のしおり

**京都駅ビル** 1997年開業 設計は原広司 梅田スカイビルの設計も行っている建築家  
2025年1月3日に逝去

**歩く** 烏丸通りを北へ・東本願寺 御影堂門へ

**東本願寺** 真宗大谷派本山 宗祖は親鸞聖人 現在の建物は明治時代に再建されたもの  
御影堂、阿弥陀堂、御影堂門など6棟が重要文化財指定



**歩く** 東本願寺南側の細い道を西へ・七条通りから細い新町通りを北へ  
これも細い正面通りを西へ・突き当りが西本願寺 仏具屋さんが多い通り

**本願寺伝導院** 1912年（明治45年）明治時代の建築家 伊東忠太の設計  
イスラム・イギリス・日本などの建築様式が取り入れられている  
現在はいろいろなイベントに使われている

伊東忠太の代表作は  
築地本願寺、明治神宮、靖国神社



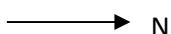
### 総門とその周辺

総門は正面通りが堀川通りに当たる所にあり、その周辺には1594年（文禄3年）  
創業の香老舗 薫玉堂、龍谷ミュージアムや多くの老舗仏具店が立ち並ぶ

**西本願寺** 浄土宗本願寺派の本山 御影堂・阿弥陀堂、書院、飛雲閣は国宝指定  
秋には紅葉が美しい大銀杏



書院、飛雲閣は特別公開される時もあり一見の価値あり



阿弥陀堂、御影堂の床に注目！ 様々な埋木があるので注目 節穴や傷んだ部分の補修技法



**歩く** 北小路門を抜けて西へ・大宮通りを横断して北へ・花屋町通りを西へ

**島原大門** 島原花街の東入口にあたる大門

**歩く** 大門からさらに花屋町通りを進むと角屋

**角屋** (すみや・重要文化財) 「揚屋(あげや)」建築の現存する唯一の遺構

太夫(たゆう)や芸舞妓を呼んで歌舞音曲を楽しむ饗宴の場

現在太夫は5人いるらしい

公開は3/15~7/18、9/15~12/15

中はこんな感じ



**歩く** 角屋の前の通りを南へ 突き当りは梅小路公園

**梅小路公園** 隣接して梅小路京都西駅(2019年3月16日に開業)  
京都鉄道博物館、京都水族館がある

**ここで昼食**

**歩く** 公園からJR線をくぐる地下道を抜けて線路沿いに  
南梅小路通りを西へ 壬生通りから六孫王神社へ

鉄道博物館 SL操車場



**六孫王神社** 清和源氏発祥の宮

六孫王は、清和天皇の六男を父として生まれ、皇室では六孫王と呼ばれていろいろあって  
ここに祀られた 春の藤とあじさいが有名

**歩く** 壬生通りを南下・針小路通りを東へ進み  
北側から東寺へ

**東寺** 延暦13年 794年 桓武天皇により築かれた

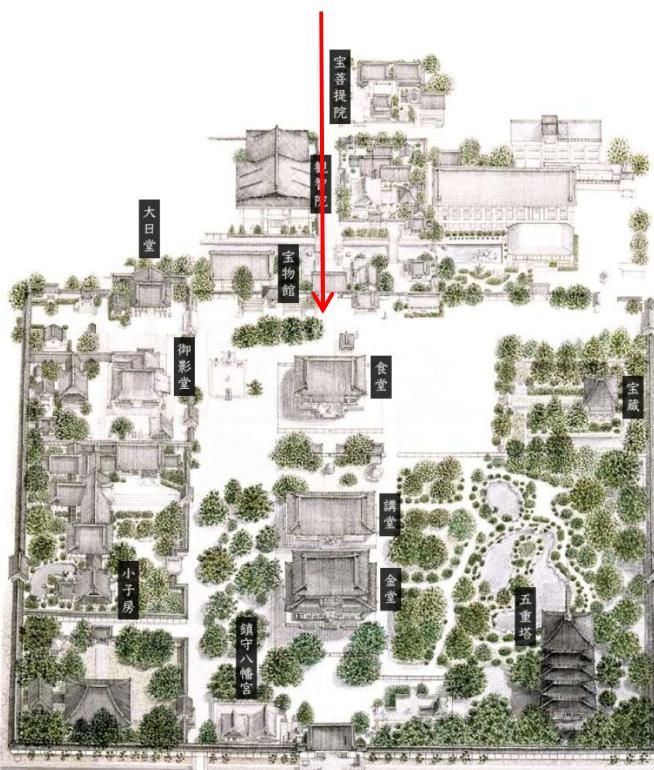
平安京では、東寺と西寺のみ建立が許された  
東寺の西1km程の所に建立された西寺は

石碑を残すのみ(なので行かない)

五重塔は高さ55mで木造の塔では

日本一の高さを誇る

五重塔の一層は特別公開中(¥800)



**歩く** 東大門を出て大宮通りを北へ  
東寺道をひたすら東へ  
イオンモールなどを通り過ぎて  
鳥丸通りを北上して京都駅へ

**お疲れさまでした**

お疲れさまの慰労会はアバンティ地下の  
お好み焼き 千房

